

埼玉医科大学(後期) 英語

2021年2月27日実施

1

【A】

- 問 1. ① 問 2. ① 問 3. ③ 問 4. ② 問 5. ③
問 6. ① 問 7. ④ 問 8. ②

【B】

- 問 1. ④－③ (what should be paid attention to is)
問 2. ④－⑤ (investigation into the allegations has been made to)

<講評>

文法・語法に関連した適語補充，および語句整序問題。前期と同様，基本的なレベルのものばかりであった。一問たりとも落とさないのが望ましい。

2

- 問 1. ① 問 2. ④ 問 3. ④ 問 4. ② 問 5. ②
問 6. ① 問 7. ② 問 8. ③

<講評>

我々の食物が環境に与える影響と，carbon footprint という概念に関して論じた英文。前期と同様，グラフ入りの記事とそれを踏まえた会話文が並べられているが，基本的には別個の問題。ただし問 8 だけは，According to the passages となっていることから，両方を踏まえて解く必要がある。

3

- 問 1. ③ 問 2. ② 問 3. ③ 問 4. ① 問 5. ②
問 6. ⑤, ⑦

<講評>

ヒトと他の動物の言語習得における違いについて論じた英文。対比構造を捉えやすい文章であった。問 6 の内容一致問題は正しいものを 2 つ選び，同じ問題番号の欄にマークする形式。選択肢が日本語であるため取り組みやすかった。

4

- 問 1. ① 問 2. ④ 問 3. ④ 問 4. ② 問 5. ①
 問 6. ③ 問 7. ① 問 8. ② 問 9. ②

<講評>

グロチウスの政治論について述べた英文。前期と同じく、大問 4 のみ自然科学の分野外からの出題であり、医学部受験生にとっては非常に読みづらい内容であっただろう。しかし問題数は 9 問と多く、無視して進むことはできない。幸い、内容一致問題には参照すべきパラグラフが明示されているため、対応する箇所ごとに区切って落ち着いて解釈していきたい。

5

- 問 1. ① 問 2. ④ 問 3. ③ 問 4. ① 問 5. ③
 問 6. ④ 問 7. ② 問 8. ④ 問 9. ② 問 10. ③

<講評>

“slow medicine” について、医師である筆者自身の実践を説いた英文。例年通り、最終大問が最も長い文章であったが、前期に比べると分量は 20%ほど減少した。内容・設問ともに平易で取り組みやすく、最も得点源になるであろう大問。

【総評】

前期と同じく、文法 1 題＋長文 4 題から成る 5 題構成であった。大問 4 が医学部志望者にとって読みづらい分野からの出題である点も同様。大問 5 は長さの割には得点源にできる内容であることが多いため、解答の順番や時間配分に十分注意したい。

メルマガ無料登録で全教科配信！ 本解答速報の内容に関するお問合せは… YMS ☎03-3370-0410 まで